

中山間地は日本の原点。守ります、築きます、中山間地域の暮らしを。

県政をもっと身近に！

# 県政報告

第21号

令和7年11月

島根県議会議員

高橋まさひこ

高橋まさひこ事務所 〒699-1251 島根県雲南市大東町大東1888 TEL0854-43-8057

今年、昭和100年にあたり、戦後80年、そして自由民主党結党から70年の「節目の年」。やはり歴史的な激震が起きました。

昨秋の衆院選、今春の都議選、夏の参院選で連敗した石破政権が崩れ、高市早苗氏が総裁選を勝ち抜き、憲政史上初の女性首相が誕生しました。皆さんもさぞかし驚かれたことと思います。26年も連立を組んだ公明党が離脱する中、日本維新の会との新たな枠組みのもと、第104代の高市内閣を発足させる離れ技でした。

ところで、国政には現在10もの政党があるのをご存知ですか？価値観が多様化する今、どのように国会運営するかが問われています。70%前後の高い支持率を得、株価も史上初の5万円を突破するなど飛ぶ鳥を落とす勢いで、順風満帆の船出です。

しかし、戦後日本政治はいま、まさに新たな時代の岐路に立っています。今こそ一人ひとりが足元を見つめ直すことが大切だと思います。



## 副議長就任について



8月2日 県議会副議長就任祝賀会

## 就任祝賀会でのあいさつ

このたびは、自民党大東支部ならびに高橋まさひこ後援会のご尽力により、私の副議長就任を祝う会を盛大に開催いただきましたこと、心より厚く御礼申し上げます。

振り返れば、十六年前にJAを退職した折、最初にお声をかけてくださったのが高橋商工会長であり、その激励を契機として、地域のために再び力を尽くす決意を固めることとなりました。もともと社会貢献への思いは抱いておりましたが、政治の道に進むことは全く想定しておりませんでした。しかし、多くの皆さまからのご期待とお励ましをいただき、平成二十一年十一月の市議会議員選挙に立候補し、政治活動を歩み始めました。

この間の歩みは、順調なときばかりではなく、幾度も困難や試練に直面いたしました。その都度支え、力を与えてくださったのは、地域の皆さまであり、後援会の皆さまであり、また県民の皆さままでございました。改めて深甚なる感謝を申し上げます。

県議会に挑戦した当時、安倍晋三総理が「地方が元氣にならないければ日本の将来はない」と地域創生を提唱されておられました。私自身、JAでの勤務を通じて中山間地域の現状を熟知しており、その課題解決に取り組むことこそ自らの使命であるとの思いから、県政に身を投じる決意を固めたものであります。



第495回島根県議会 令和7年6月定例会

その後、まさか自らが副議長という重責を担うことになろうとは、当時想像すらいたしませんでした。これはひとえに、皆さまの温かい

ご支援とご厚情の賜物であり、心より感謝申し上げます。

同時に、副議長の職は極めて重大な責任を伴うものです。県民の命と財産、生活を守ることを第一の使命としつつ、各議員の思いをいかに県政に反映させるか、その議会運営を支えるのが副議長の役割であります。

去る六月九日の定例会において副議長に選任されましたが、翌日にはさっそく議長代行を務めることとなり、予期せぬ重責を担うこととなりました。議長経験もない中で直面した大きな試練でありましたが、皆さまのご支援とお力添えにより、その任を全うすることができました。この経験を通じて、支えてくださる方々の存在こそが私の原動力であることを改めて実感いたしました。

副議長の任期は一年間と定められております。しかし、限られた任期であっても県民の負託に誠心誠意応え、最善を尽くす覚悟でございます。特に人口減少に歯止めをかけるため、子育て環境の充実や若者の定着を図り、また農林水産業や地場産業の活性化を通じて、地域経済に新たな活力を生み出す取り組みに全力をそそいでまいります。

また、地域の声を県政に反映させることが私の使命であり、皆様と共に歩む姿勢を一層大切にしていまいります。

今後とも、変わらぬご指導とご鞭撻を賜りますよう、謹んでお願い申し上げます。



## 9月補正予算の概要

国の補助金の内示や早急に対応すべきものなど  
について措置し、総額152億円を計上

### ▶ 省力化投資等支援事業 ..... 3億円

人手不足に対応するとともに、最低賃金の上昇に応じた原資を確保していくため、県内事業者の省力化に向けた設備投資、システム導入等を支援する予算を増額

### ▶ 島根半島震災対策事業 ..... 8億3,300万円

島根半島において、地震による孤立発生時に救助・救援活動を円滑に行うため震災対策を実施

### ▶ 国民スポーツ大会競技力向上対策事業 ..... 4,600万円

- 企業等と連携してクラブチーム立ち上げ時の初期費用を支援する制度により、女子ソフトボールの練習環境の整備を支援
- 成年選手の確保を強化するため、県内企業に就職し、競技活動を行うトップアスリートを支援

### ▶ 外国人介護人材受入支援事業 ..... 1,000万円

介護サービス事業所が外国人介護人材を受け入れる際の人材紹介費用等の初期経費を支援

### ▶ 萩・石見空港利用促進事業 ..... 2,400万円

東京線2便運航の継続に向け、冬季の旅行商品造成支援の予算を増額

### ▶ 県産酒米確保緊急支援事業 ..... 1億1,100万円

酒米の価格高騰を踏まえ、県内酒造メーカーによる県産酒米の購入費の一部を支援

### ▶ 公共事業 ..... 19億8,300万円

国の補助金・交付金の内示に伴う補正、島根半島震災対策に伴う補正、道路照明柱の緊急点検に伴う補正の実施

### ▶ 決算剰余金の活用による基金積立及び県債の繰上償還

..... 115億5,200万円

- 国民スポーツ大会等運営費負担に備えた基金積立
- 県債の繰上償還

### ▶ 職員給与費等 ..... ▲1億4,500万円

- 現員現給による年間所要額の精査
- 教育現場における緊急対応としての非常勤職員及び校務支援員の配置

## あとがき

9月定例会では最低賃金の引き上げが大きな議題となりました。中小企業が99%を占める島根県では、1,033円への引き上げによる経営への影響が懸念され、県議会は国に中小企業対策の充実を求める意見書を全会一致で提出しました。昨年のコメ価格高騰は農業政策の脆弱さを浮き彫りにしました。備蓄米放出による価格安定策がとれましたが、生産者からは「やっと再生産可能な価格に戻った」との声もあります。今年の新米も高値傾向が続く中、JAしまね竹下組合長が国にセーフティーネット構築を提言され、農林水産商工委員会でも議論し、国に対する県の要望にも反映されました。高市総理、鈴木農相とともに地方の実情をよく理解される方であり、地方創生と農業再生に向けた力強い政策展開を期待したいと思います。なお、恒例により副議長は一般質問ができず、今回は活動報告を中心にまとめました。



発行責任者 高橋まさひこ事務所  
〒699-1251 島根県雲南市大東町大東1888  
TEL.0854-43-8057 FAX.0854-43-6479

<https://m-takahashi.jp>  
info@m-takahashi.jp

## 毎日元気に活動しています 写真で報告

各種会議・集会等に参加し、積極的に活動しています。



中小企業団体中央会通常総会  
〈6月11日〉



島根県建築士事務所協会懇親会  
〈6月19日〉



島根県農業協同組合通常総代会  
〈6月22日〉



【要望】浜田・益田間高規格道路計画  
促進期成同盟会 〈7月1日〉



第54回 島根県少年武道大会（剣道の部）  
〈7月6日〉



日韓親善協会連合会総会  
〈7月7日〉



海の日記念式典  
〈7月22日〉



東京就任挨拶まわり（出川、舞立、藤井議員）  
〈7月28日〉



原子力発電関係同県議会議長協議会定例総会  
〈7月29日〉



中国五県議会正副議長会議  
〈8月4日〉



【要望】奥出雲町  
〈8月20日〉



島根県種畜共進会  
〈10月27日〉

県議会の動向、詳しい  
活動状況に興味ある方  
はアクセスを！



公式サイト



Facebook